

(申請様式)

令和7年 月 日

事務局（日本エヌ・ユー・エス株式会社） 宛

申請者名： ○○株式会社

再資源化事業等高度化法に基づく認定申請に向けた評価指標算出支援事業
応募申請書

標記事業への応募について、以下のとおり申請いたします。

なお、応募にあたり公募要領別紙2「暴力団排除に関する誓約事項」及び以下に同意します。

ア 本公募事業の実施において、可能な限りの情報提供・協力を努めること。

イ 本公募事業で提供された資料、情報、算定結果等について、環境省において、申請者名等の
個人情報伏せた上で、ケーススタディとして一般公開すること。

1. 申請者について

申請者住所	
担当部署・担当者名	
担当者連絡先	電話番号： E-mail：
業種	☐ 製造業 ☐ 廃棄物処分業 ☐ 廃棄物収集運搬業 ☐ その他（ ）

2. 事業内容について

※該当する項目にチェックを入れてください

事業の分類	☒ 廃棄物の収集運搬 ☐ 廃棄物の処分・再資源化 ☐ 廃棄物処理施設の設置 ☐ 廃棄物処理施設の既設設備の更新 ☐ 取得済みの許可（ ☒ 収集運搬業 ☒ 処分業 ☒ 施設設置 ☐ なし） ☐ 扱う廃棄物が再資源化事業等高度化法の認定における高度分離・回収事業の対象（廃太陽電池、廃リチウム蓄電池等、廃ニッケル水素蓄電池等）
認定を受けようとする事業の特徴	※計画している事業で特にアピールしたい点を、簡潔に記載してください
認定を受けようとする事業の内容・範囲	別紙のとおり ※記載例を参考に別紙に記載してください
認定を受けようとする事業における温室効果ガス削減・資源循環効果の見込み	☒ 把握している ☐ 把握していない ※把握している場合は、計画している事業で想定される、温室効果ガス削減効果（プライマリー材製造・一般的な処理技術との比較等）、資源循環の効果（再資源化工程の効率化、生産性向上等）を記載してください。
認定申請予定の時期	☐ 令和7年度 ☒ 令和8年度 ☐ それ以降 ☐ 未定 ☐ 予定していない
補助事業での温室効果ガス算出等の実績	☐ 実績あり（過去5年間のものを対象に記載） （事業年度： 事業名： ※過去5年間に国の補助事業等で温室効果ガスの削減量や削減効果を算出した実績がある場合は、事業年度と事業名を記載してください。 ☒ 実績なし
備考	※補足事項等があれば記載してください

- (1) 取り扱う廃棄物の種類・量・排出元の業種
廃プラスチック、自治体からの処理の受託
〇〇トン／年
※廃棄物量は年間の見込量を記載してください
- (2) 事業における収集運搬及び委託の有無・内容
①収集運搬 ☐なし ☐あり(※ありの場合は内容)
②再委託 ☐なし ☐あり(を記載してください)
- (3) 得られる再生材の種類・製造量
パレット用樹脂 〇〇トン／年
...
※製造量は年間の見込量を記載してください
- (4) 再生材の供給を受ける者・供給量
株式会社〇〇、株式会社△△ 各〇〇トン／年
...
※供給量は年間の見込量を記載してください

(5) 現在の事業及び計画している事業の再資源化事業フロー

